

しんじゅ 新樹

「新樹」=水と緑のまちをイメージし、男女平等の葉が青々と茂るようにという願いを込めました。

・コミュニケーション うまくいっていますか?P2

・おじさまインタビューP4

<グループ>

カウンセリング&コミュニケーション・^{ミュー}μ

<ひと> 学校栄養職員 ^{うめ やましゅう いち}梅山 修一さん
警察犬訓練士 ^{もろおかさ ちよ}諸岡幸千代さん

・夏休み子ども記者体験記P6

・海外レポート~チュニジアからの手紙③~P8

・男女共同参画室だより

・編集後記



18年度夏休み子ども記者のみなさん



* 男女共同参画

「参加」は仲間になることで、「参画」は方針決定の場に加わることです。

女性と男性が、社会の対等なパートナーとして、社会のあらゆる分野に共に参画し、喜びも責任も分かち合う社会を目指しましょう。

コミュニケーションがうまくいっていませんか？

“言いたいことが言えなかった” “言ってもどうも伝わっていないようだ” “言い過ぎて相手を傷つけたのではないだろうか” ——そんな思いをしたことはありませんか？

携帯電話やパソコンの普及で、離れた人との気持ちの伝達方法は簡単・便利になった現代社会ですが、その一方で、人と相対してのコミュニケーションがうまくいかずに悩んでいる人は少なくないようです。家庭、地域、職場——コミュニケーションなしに社会生活が成り立たないのは、昔も今も変わりません。

では、どうしたらコミュニケーションがより上手にはかれるようになるのでしょうか。NPO法人CCM代表の山本泉さんにお伺いしました。

聴く

～相手の身になって～

これはコミュニケーションの基本です。相手の状況を汲み取り、相手の言葉をそのまま受け入れましょう。

<ある親子の会話>

今日の漢字テスト、
百点取れなかった。
悔しい！



だから
もっと勉強しておけば
よかったのに！

つい言ってしまうような一言ですね。しかし、こう言われた子どもはどう感じるでしょう。

わたしの気持ちなんか
全然分かってくれてない
んだ。もう言わない！



そう、とても
悔しいんだね。

これを「百点でなかったことを取り上げる」より「本人が悔しかった気持ちを受け止める」言い方に変えてみたらどうでしょう。

こう言われると、子どもは自分の気持ちを理解してくれた親に対して安心感を抱き、親子の会話もはずむことでしょう。

「きく」には「聞く」と「聴く」があります。

●「聞く」は  で

●「聴く」は  で

この点を意識して、話を聴くときには具体的に次のようなことに気をつけてみましょう。

- ◆誠実な態度で
- ◆うなずきやあいづち、時には身振り手振りを入れて
- ◆表情や話し方の変化に注意して
- ◆質問を交えて
- ◆否定や批判をせずに
- ◆最後まで「聴く」

円滑なコミュニケーションをはかるためには、話し手と聞き手との間に信頼関係を築くことが大切です。

相手の気持ちや周りの雰囲気を読んで、話を受容できるようになれば、そこに信頼関係が生まれ、豊かなコミュニケーションがはかれるようになるのではないのでしょうか。



アドバイザー 山本 泉さん

- ・NPO法人カウンセリング&コミュニケーション・μ (CCM) 代表
- ・ICI国際カウンセリング研究所認定心理カウンセラー
- ・市内専門学校カウンセラー
- ・前橋市学校支援員
- ・電話相談員 ほか

伝える

わたし ～「アイメッセージ」を使う～

聴くばかりだと、自分の思いの行き場がなく不満に感じることもあるかもしれませんね。聴くことと同じくらい大切なのが自分の思いを聞き手に伝えるということではないでしょうか。

そんなときに「アイメッセージ」という考え方があります。「わたしはこう感じる」と、「わたし」を主語にして、相手を思いやりながら自分の思いを伝える方法です。

それに対して、「あなたは～すべき」「あなたは～しないで」と「あなた」を主語にした言い方をすると、相手を一方的に責めたり、批判したり、指示したりする言い方になってしまいます。これは「ユーメッセージ」。

次の比較例を見てみましょう。

<例えば…> ある共働き夫婦。今日は妻が仕事の帰りに保育園から子どもと一緒に帰ってきました。そろそろ食事の支度に取り掛かろうと思っていたところへ夫が帰宅しました。妻は買い忘れた食材を夫に買ってきてもらおうと考えています。



あなた <ユーメッセージ>の例

妻：おかえりなさい。今、手が離せないから（あなた）スーパーで牛乳と卵を買ってきて。できれば子どもも一緒に連れて行ってね。
夫：俺は今日ずーっと立ち仕事で疲れているんだよ。君が行けばいいじゃない。
→お互い「（あなたは）こうすべき」と言っている



わたし <アイメッセージ>の例

妻：お疲れ様。帰ったばかりで悪いのだけれど、スーパーで牛乳と卵を買ってきてもらえると（わたしは）助かるわ～。子どももお父さんとお散歩しながら行ったら喜ぶと思うわよ。おいしいもの作るからね。
夫：いつも任せきりなものな。わかった、行って来るよ。
→「（わたしは）こう感じる」と言っている

いかがですか？ あなた自身がそうであるように、人間は常に自分の存在を認めてもらいたいです。相手を尊重しながら、「わたしの気持ち」を伝えるようにすると、素直に聴いてもらえるようになるのではないのでしょうか。

二層のコミュニケーション ～「情報」と「情緒」～

思いの丈が届かないと、もどかしい思いをした経験はありませんか。こういう場合、コミュニケーションが「情報」と「情緒」の二層に分かれ、かみ合っていないからかもしれません。

下の「情報」を伝える会話の例を見てください。この会話で夫は、疲れた、夕飯、忙しい、風呂、寝る、といった「情報」ばかりを伝えています。

これに対し妻は、心を込めて料理を

作ったのにいらないとわれがっかりしたこと、にもかかわらず連絡が無く腹立たしかったこと、など「情緒」の理解を求めています。そのため、夫婦の間になんとなくズレが生じているのです。日ごろの会話で思い当たる人もいるのではないのでしょうか。

お互いに、発信し求めているものが違っていると不協和音が生じてしまいます。まずはお互いの視点が違ってい

ることを認識し、その上でお互いを尊重することが大切です。

状況に応じて、なるべく「情報」のみの伝達より、相手のことを思いやる「情緒」も伝えるコミュニケーションをはかりたいものですね。

「コミュニケーションがうまくはかれないと感じている人は、より豊かなコミュニケーションを求めている人なのでしょうね。必要がないと思う人は、うまくいかないとは感じないでしょうから。」とも山本さん。

コミュニケーションで悩む人はある意味、より豊かな感性を持っている人なのかもしれません。その気持ちをどうぞ大切にしてください。

お互いをより大切にできる男女共同参画社会を目指して、豊かなコミュニケーションのあり方について、これを機会に考えてみませんか。



<「情報」を伝える会話>の例

夫：ただいま。ああ疲れた。夕飯いらないよ。
妻：えっ？ せっかくあなたの好きなものを作っておいたのよ。メールくらいくれてもよかったのに。
夫：忙しくて連絡する暇がなかったんだ。疲れたからもう風呂に入って寝るよ。
妻：いつもこうなんだから…。



<「情緒」も伝える会話>の例

妻：せっかくあなたの好きなもの作ったのに残念。今度遅くなるときはメールを入れてくれると助かるわ。
夫：忙しくて連絡できなくてごめん！ せっかくご馳走作ってくれたのに悪いね。今度はメールを入れるようにするよ。いつもありがとうネ！



おじゃまインタビュー



男女共同参画を積極的に実践しているグループやひとを紹介します。

カウンセリング&コミュニケーション・ μ (CCM) は、「自分自身や周りとの人間関係を豊かにしなやかにするために」コミュニケーションやカウンセリングについて学んでいるグループです。現在代表の山本泉さんを中心として2001年から活動していた前身のグループが、今年2月にNPO法人として認可されました。

会が主催する「カウンセリング入門講座」の修了者の一部が自主グループを作って、勉強会や講座のサポートをしながら活動しており、会員は現在約180名います。今期の受講生は25名、うち男性は4名。最近では、男性の割合が格段に増えてきているそうです。講座ではロールプレイなどを通して、カウンセリングの技法や理論を多面的に学びます。

この会の大きな特長は、学んだことを周りの人に還元できるよう、子育て支援相談「サマンサ」や人間関係相談「メンタルサポートルーム」を開設していること。相談を受けるのは、きちんと経験を積み、相談員として認められたメンバーです。



スタッフの皆さん

カウンセリング&コミュニケーション・ μ group

このように、学び、実践経験を積むことでまた学ぶ、というサイクルの中でも、常に先輩サポーターが見守ってくれるそうです。CCMではメンバーを、組織と心の両面からサポートすることをとても大切に考え、環境を整備しています。活動は館林、太田、伊勢崎、みどり市へと広がり、各市で講座を開催、修了した仲間がその地域で子育て支援を行っています。

山本さんは、「短期間でこれだけ活

動が広まったのは、各市の社会福祉協議会の横の連携があったから」「今後は、もっと大きな目標に向かって、NPOとしての実践や意識を高めてゆきたいと思っています」と熱く語り、また次の打ち合わせへと向かいました。

育児生活での閉塞感に悩む方、人間関係に悩む方、頑張りすぎて疲れてしまったら、相談室を訪れてみませんか。「サマンサ」は予約も不要。おいしいお菓子と紅茶を用意して待っています。

■ 主な活動（前橋市内） 場所：前橋市総合福祉会館3F市民活動支援センター 「要予約」は下記専用電話へ

子育て支援相談「サマンサ」

「サマンサ」でホッとできる「とき」を過ごしませんか
個別・出前相談希望の場合は「要予約」
第2、第4火曜日 13:30~15:30 無料

「傾聴・カウンセリング入門講座」(年2回)

連続10回 毎週土曜10:00~12:00
有料 (事前申し込み)

人間関係相談「メンタルサポートルーム」

・不登校・引きこもり、自立の問題
・夫婦・子育ての問題、児童虐待、DV
・病気の家族をお持ちの方への援助
毎週土曜 10:00~16:00 無料「要予約」

「家族カウンセリングセミナー」

不登校やニートなど家族間の悩みを抱える方に、講座・ワークを通して家族の関係性について考えていただくセミナー（セミナー以外での家族カウンセリングも受け付けます）。
「要予約」



問い合わせは 代表 山本泉さん (☎027-224-9150) 予約専用080-6627-4689



うめやま しゅういち
梅山 修一さん

学校栄養職員：前箱田町在住

梅山さんは、学校給食の献立や調理法を考える仕事をしています。県内でこの仕事をしている190人ほどのうち、男性は6名だそうです。

どうして、この職業につきたいと思ったのですか？

実は、たまたま「学校栄養職員」の試験を受けたら採用されました。

最初は、仕事の内容は具体的にはよ

く分からなかったのですが、やっていくうちにその大切さが分かってきました。

栄養士になるための勉強は大変でしたか？

専門の大学で、実習や勉強をしました。昔はパソコンがなくて、計算機で栄養計算をしました。それが難しかったので、大変でした。

女の人がしそうな仕事をしていて、何か言われたことはありませんか？

いろいろな人に「貴重な存在ですね。」とか「がんばってください。」と言われることが励みになります。

どんなことを思いながら仕事をしていますか？大変だと思ったことはありませんか？

みんなに適した献立を作るのが大変です。衛生のことやお金のこと、行事や季節感を大切にすること、地域で作られた食材を使って、栄養バランスのとれた給食を作ることを心がけています。

people



もろおか さちよ
諸岡 幸千代さん

群馬県警察嘱託警察犬訓練士：西善町在住

諸岡さんは、警察犬の訓練や家庭犬のしつけをする仕事をしています。県内の警察犬訓練士11人のうち女性は5人、その女性の中では諸岡さんだけが個人の訓練所を開いているそうです。

いつから、どうして、この職業につきたいと思ったのですか？

昔から動物が好きでした。中学生の時、犬を思い通りに扱っている人をテレビで見て、「いつか、こういう人になりたい。」と思って、この職業を選

びました。

訓練士になるための訓練や勉強は大変でしたか？

かなり大変で、根性と体力と努力が必要です。しっかりとした訓練所を持つ人に弟子入りし、六年間住み込みで(基本は五年)修行をしました。

その間の休みは月に1・2回と厳しく、生き物ですから24時間犬を管理しなければならない大変さがありました。

男の人がしそうな仕事をしていて何か言われたことはありませんか？

特にはないです。実際に犬の訓練士になっている人は男性が多いけれど、目指すのは女性が多いです。でも女性は結婚すると、訓練士の仕事をやめることもあります。女性が続けていくには家族の理解が必要です。

どんなことを思いながら仕事をしていますか？

家庭犬をしつける時は、飼い主の人にどうしたら犬の気持ちが伝わるか考えています。預かっている犬にはきち

ピーマンがきらいなんですけど、どうしたらおいしく食べられますか？

ピーマン、にんじん、パセリ、セロリなどは臭いが強いのできらいな人が多いです。臭いを消せる料理、例えばカレーやハンバーグに入れてみたらどうですか。煮たジャガイモはきらいでもフライドポテトなら食べられたりしますよね。また、子どもの時にきらいでも大人になって好きになるものもあるので、味を知っておいてほしいです。

これからもこの仕事を続けていきたいですか？子どもたちへのメッセージをお願いします。

続けていきたいです。

ただ食べるのではなく、何が入っているのか考えながら食べてほしいです。健康を考えて食べる物は自分で選べる、しかも調理できる、そういう人になってほしいと思います。



この二人のインタビューは子ども記者が担当しました。

んとしつけをして、病気やけがをさせないように、健康なままお返しするように心がけています。

かまれたことはありませんか？

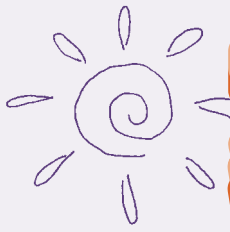
今までに3回、かまれて縫っています。それからは犬を怖いと思うこともありますが、逆に、なぜかむのか、こういう表情のときにかむんだということがわかるようになりました。怖いという態度が伝わると、犬は強く出てくるので堂々とするようにしています。

これからもこの仕事を続けていきたいですか？

もし赤ちゃんが生まれると、今のペースでは仕事ができなくなって、やり方を変えるかもしれないけれど、やめなくて続けていきたいです。

子どもたちへのメッセージをお願いします。

犬は、十年以上一緒に暮らすパートナーです。よりよい関係を作るために、必ずしつけをするということが当たり前前の社会になるといいなと思います。



夏休み子ども記者体験記



市内の小学生10人が夏休みに、子ども記者として、いきいきと仕事をしている2人を取材し、編集を体験しました。性別にかかわらず、自分の得意なことやできることをいかして職業を選び、自分らしい生き方ができる男女共同参画社会について学びました。



仲間

質問

★将来の夢は…

- ・チアリーダー
 - ・作家
 - ・オリエンタルランドの社員
 - ・考古学者
 - ・プロ野球選手
 - ・パン屋さん
 - ・まだ決まっていません
- そんな10人の子ども記者たち

梅山さん、

給食の人気メニューは？

- ・カレー
 - ・やきそば
 - ・スパゲッティー
 - ・シチュー
- かな
・・・やっぱり～



1日目 7月24日(月) くもり



「男の仕事、女の仕事」について考えたり、インタビューの質問の項目を話し合ったりしました。

- ◆ 男の仕事・女の仕事について、みんなで考えてみたら、だいたいの仕事が男でも女でもできる仕事でした。「男のくせに」とか「女なのに」はよく聞出し、私も言われた事があるので、今回このことを考えられてよかったです。みんなにももっと考えてほしいです。
5年 今井 優
- ◆ 男の人の仕事をやりたいと思っている女の人もいるし、女の人の仕事をやりたいと思っている男の人もいるんだなあと思った。男の人の仕事を女の人がやれるように、女の人の仕事を男の人ができるように男女平等になれるといいと思った。
5年 本多康恵
- ◆ 女の人でも男の人でも、男の人がやる仕事、女の人がやる仕事ではなく、自分のなりたい職業を一生懸命にやっている人がいるということが分かって、とっても勉強になりました。
4年 塚本咲実利



これって男の仕事？女の仕事？



2日目 7月26日(水) はれ

学校栄養職員さんと犬の訓練士さんの取材をしました。

- ◆ 給食で、にんじんを一番多く使っているというのは、あまり実感していなかったのびっくりしました。また、犬といっしょに歩いてみたらちゃんと言うことをきいてくれるので、さすがしつけされている犬だなと思いました。

5年 堀口 栞

- ◆ 私は子ども記者になっていい事が3つありました。
一つ 諸岡さんへのインタビューができたこと 二つ 友達ができたとこと
三つ 警察犬とふれあえたこと とてもこの三つが印象に残っています。

5年 佐藤優華

- ◆ 僕は訓練士さんを見ていろいろな犬をいっぱい飼っているなと思いました。遊ぶときとてもなついていたのでびっくりしました。僕の家にも犬がいますが、警察犬みたいになつたらいいなと思います。

4年 星野雄亮

●警察犬として認められる犬種 7種

- ・ラブラドル レトリバー
- ・ゴールデン レトリバー
- ・ジャーマン シェパード
- ・コリー
- ・ボクサー
- ・エアデール テリア
- ・ドーベルマン
- ・・・知らなかった～



もうすぐデビュー！

お手！



簡単だワン！

3匹の賢いワンちゃんたちと触れ合いました



チワワのピンキー



コーギーのク～



シェパードのベルナ



ここに置いてみよう

こっちがいいな～



3日目 7月31日(月) はれ

取材記事のまとめと紙面づくりをしました。

- ◆ わたしは、レイアウトが大変でした。どこに写真を置くとか、どこに文字を置くとか決めるのがむずかしかったです。でもすごく楽しかったです。

4年 塚本映利奈

- ◆ 三日間をとおして友達もでき、記事もちゃんと書けていろんなことを考えてとても楽しかったです。

5年 岡部憲介

- ◆ 最初の日はちょっとドキドキしていました。でもすぐに友達ができました。いろいろな事をしましたが、最後の日は特にたくさんの作業があつて大変だったです。

5年 野平翔太

- ◆ 女の人の警察犬の訓練士さんも男の人の栄養士さんもまだ少ないと思った。この三日間でいろんなことを学んだ。夏休みのいい思い出になったと思う。

4年 湯澤亮太

レイアウト案完成！



ラストスパート
がんばり！
がんばり！



子ども記者のみなさん、お疲れ様でした。



海外レポート ～チュニジアからの手紙③～

海外の男女共同参画事情や海外で活躍する“前橋人”について知っていただくため、昨年4月からJICA（※）シニアボランティアとしてUNFT（チュニジア女性連盟）に派遣されている笛木美子さんから7月に届いたレポートをお送りします。

アスレマ(アラビア語でこんにちは)！7月のチュニジアは“夏真っ盛り”で学校は夏休み。公官庁・銀行・会社等は夏時間の勤務体制（7:30～14:00）になっていますが、私の配属先のUNFT(チュニジア女性連盟)では、8月13日の“女性の日”（祝日）に向けて普段にも増して熱く仕事に励んでいます。

さて、今回は“チュニジアの女性”について記してみたいと思います。この国は1956年フランスから独立後、2年間の王制を経て共和制へと移行し、現在に至ります。初代大統領ハビブ・ブルギバ氏は弁護士出身であったため、特に“人権”の立法に尽力され、他のイスラミック国では認められていない女性の権利や社会的地位確立に力を注がれました。チュニジアでは一夫一婦制・女性の参政権・運転免許の取得・離婚訴訟の権利・服装の自由など多くの権利と自由が保障されています。特に女性の参政権についてはスイスで認められる以前からだそうで、国民は大変誇りに思っているようです。先日クウェートで初めて女性の参政権が認められたニュースは、皆さんも記憶に新しいのではないのでしょうか。



街中の風景

ところで、女性の社会進出が目覚ましいチュニジアでは、男性達が市場への買出しや子供達の学校・幼稚園への送り迎えなどを引き受けている姿をよく見かけます。共働きの夫婦の家事分担は日本よりも徹底しているように私は感じるのですが・・・。(続)

※JICA(ジャイカ)：独立行政法人国際協力機構

首都チュニス、面積は日本の約半分。人口960万人の共和制国家です。



男女共同参画室だより

平成19年2月18日(日) 前橋テルサホール

男女共同参画セミナー 開催

テーマ「つないで 広げて 創ろう^{ヒト}男女の環！」

ただいま、公募の実行委員10人が独創性あふれるセミナーを企画中。

オープニングアトラクションもお楽しみに！

詳細は、広報まえばしにてお知らせする予定です。

編集後記

4月から新しい市民編集委員が活動しています。「新樹」編集にかける意気込みを聞きました。



石田浩子 篠田初江 橋本寛文
若林紀子 法橋祐介

♪「どんな場面においても相手を尊重する」それが男女共同参画ではないかと…それを「新樹」で伝えられたらと思っています。(石田)

♪生き甲斐、やり甲斐探しと、大器晩成・夢は童話作家の一步。記者になれて幸せ、夢の半分はかなった気分です。(篠田)

♪女性の解放は男性の真の解放を伴わないではありえないと信じて、「新樹」の編集に携わっていきます。(橋本)

♪東南アジアで暮らしたことのある私は、女性の選択肢が広いことに驚かされました。そんな経験が生かせたらと思います。(若林)

♪編集委員の経験を通して、男女のあり方を考える良い契機としていきたいと思っています。(法橋)

16号のご意見・ご感想は男女共同参画室まで。

発行日：平成18年10月1日 発行：前橋市 いきいき生活課 男女共同参画室 〒371-0023 前橋市本町一丁目5-2 職員研修会館2F
直通電話：027-890-6517 FAX：027-221-6200 メールアドレス：sankaku@city.maebashi.gunma.jp
編集：「新樹」編集委員 「新樹」は前橋市のホームページからでもご覧いただけます。気軽にアクセスしてみてください。